

サイトポリシー

本サイトでは、以下のような視点や立場に基づいた運営を行っていますが、判断は必ずしも絶対的なものではなく、不断の努力や検証が不可欠であると認識しています。お気づきの点などありましたら、ぜひご指摘くださいますよう、お願いいたします。

ユニバーサルデザインに配慮したサイトづくり

はじめに

「情報のユニバーサルデザイン」とは、高齢者、身体の不自由な人、キーボードやマウスを利用しにくい人、小さい画面を使っている人、初期タイプやテキスト専用のブラウザを使っている人、その他様々な人にとって、見づらい表示や正しく伝わりにくい表示等の「視覚的なバリア」や、マウス操作がしづらい等の「操作性におけるバリア」がないように配慮した Web サイトにすることです。

情報の探しやすさだけでなく、サイト構造や使い方の把握しやすさ等、総合的な使いやすさを考えた、いわゆるユーザビリティの向上に努めます。

幅広い行政情報を、利用する側の視点から分かりやすく分類する一方、すべてのページへキーワード検索窓を設けるなど、利用スタイルに合わせた道筋を複数用意することで、目的のページへすばやくアクセスできるよう配慮します。

サイト全体から見た現在ページの階層を示す上位インデックスリンク(いわゆるパンくずナビゲーション)や、サイト内の主なブロックへのリンク(いわゆるグローバルナビゲーション)などを、すべてのページのヘッダ部分に配することで、利用にあたっての自由度を高めるよう配慮します。

具体的に考慮したポイント

1. 画像にはデータの一部に画像が伝える内容を具体的に説明するための文字を付け、画像が表示されない状態でも同等の内容が伝わるよう配慮しました。
2. 文字を読みやすいよう、背景色と文字などのコントラストに配慮しました。
3. 音声読み上げソフトの使用時、利用者が内容を適切に理解できるよう、読み上げ順などに配慮しました。
4. メニューにマウスの矢印を合わせクリックすると、詳しいメニューが下方方向に現れるプルダウンメニューは音声読み上げソフトで読み上げることが不可能なので使用しません。

5. クリックをスムーズに行うこと ができるよう、リンクするテキストとリンクするテキストの間が狭くなりすぎないように配慮しました。
6. タイトル(ブラウザタイトルバー部分に表示される)は分かりやすく正確に付けました。
7. できるだけ分かりやすい表現を心がけ、略語や外国語の乱用はしません。
8. フレームはできるだけ使わないようにしました。
9. すべてのページに一貫したナビゲーションを配置しました。

公平な利用への配慮

使いやすさの追求は、とかく視覚に頼った利用法へ偏りがちになります。

できるだけ多くの方が公平に本サイトを利用してもらえるよう、いわゆるアクセシビリティに配慮した社内ガイドラインを設け、すべてのコンテンツにおいて遵守していくことで、ユニバーサルデザイン対応の実現を心がけます。

接続回線や端末の種類や性能、OS やブラウザの種類やバージョン、モニタ等の解像度など、利用する環境の違いによって、コンテンツが利用しにくくなったり、誤解を生じさせたりすることがないように配慮します。

視覚／聴覚等の知覚方法や、マウスやキーボード等の操作デバイス、インターネットや行政等に対する知識や経験など、利用する人の特性によって、コンテンツが利用しにくくなったり、誤解を生じさせたりすることがないように配慮します。

著作権について

本サイトに掲載している著作物(文章・画像・映像・音声・イラストなど)及び、プログラムにかかわる著作権は、富山市または原作者に帰属します。

リンクについて

本サイトから、もしくは本サイトへリンクをはっている本サイト以外の第三者のウェブサイト(以下「リンクサイト」といいます)の内容は、それぞれ各社の責任で管理されるものであり、本サイトの管理下にあるものではありません。

リンクサイトは、それぞれのリンクサイトの掲げる使用条件に従ってご利用ください。

本サイトはリンクサイトの内容について、また、それらをご利用になったことにより生じたいかなる損害についても責任を負いません。